



米国発表報道資料意識

アドビシステムズ社、 Adobe ColdFusion 8 パブリックベータ版を公開

**Flex、Ajax、PDF のサポートを充実させ、
容易な操作性と開発生産性の向上を実現**

【2007 年 5 月 31 日】

米国カリフォルニア州サンノゼ発（2007 年 5 月 30 日）Adobe Systems Incorporated（NASDAQ：ADBE）（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ 以下アドビシステムズ社）は本日、「Adobe® ColdFusion® 8」のパブリックベータ版の公開を開始したと発表しました。ColdFusion 8 は、デベロッパーがダイナミックな Web サイトやインターネットアプリケーションを迅速かつ容易に構築できるよう設計された Web アプリケーションサーバです。デベロッパーは、ColdFusion 8 を活用することで、日々の開発作業におけるさまざまな課題を克服して生産性を高め、複雑なエンタープライズ環境と連携した、表現力豊かで魅力的なアプリケーション体験をユーザに提供することが可能になります。ColdFusion 8 パブリックベータ版は、全ての機能が搭載されているプレビュー版であるため、デベロッパーは、インターネットアプリケーションの構築時において、より簡単な操作性と、効率化の向上を即座に実感することができます。

ColdFusion パブリックベータ版の評価には、あらゆる規模の顧客が積極的に参加し、新バージョンへアップグレードすべきさまざまなメリットがあると評価しています。Sun Life Financial 社の分散型コンピューティンググループ担当 ColdFusion デベロッパーであるブライアン リナルディ（Brian Rinaldi）氏は、「ColdFusion 8 には、日常業務の生産性を向上させる、さまざまな機能が強化されています。デバッグやサーバモニタリングなどの機能によって、開発やメンテナンスの定型作業を迅速に行うことができます。高いサービス水準とスムーズなアプリケーションの実行を維持するために、このような機能強化は大きな違いをもたらします」と述べています。

ColdFusion 8 では、Adobe Flex™と Ajax ベースのコンポーネントが活用できるため、デベロッパーは複雑な環境を直感的なインターフェイスに統合して、表現力豊かで魅力的なアプリケーションを設計し、展開させることができます。この新しい ColdFusion 8 の開発環境には、先進の Eclipse ベースによるウィザードとデバッグ機能が採用されており、デベロッパーは旧バージョンよりも簡単にアプリケーションの構築や、問題の特定、修正が可能です。さらに、ColdFusion 8 のサーバモニタリング機能によって、デベロッパーは問題点を素早く特定してサーバに調整を施し、パフォーマンスを向上させることができます。

ColdFusion 8 は、非常に広範なプラットフォーム環境やシステムと統合することが可能です。このサポート範囲の拡大には、.NET アセンブリとの連携や、Microsoft® Windows® Vista™への対応、JBoss®をはじめとする最新 J2EE サーバへの対応が含まれており、これによって、大企業におけるアプリケーションの展開時にも ColdFusion の柔軟性、相互運用性、拡張性を適用することができます。また、ColdFusion 8 は、ColdFusion MX 7 以前の製品と比べてパフォーマンスが大幅に向上しています。さらに、Adobe PDF® 文書やフォームと連携することで、印刷可能で携帯性に優れた PDF を活用して、情報を収集することが可能です。

アドビ システムズ社のエンタープライズ&デベロッパーソリューション部門のシニアバイスプレジデントであるデビッド メンデルス (David Mendels) は、『『MAX 2006』カンファレンス以降、ColdFusion 8 には、常にデベロッパーからの高い期待が寄せられていました。ColdFusion 8 は、アドビブランドとして提供する初めてのバージョンであり、デベロッパーは今後、Flex、Apollo、LiveCycle、さらには PDF といった、アドビの各種テクノロジーと ColdFusion アプリケーションをシームレスに連携させて、Web を通じた人々の関わり合いに変革をもたらすことができます」と述べています。

ColdFusion 8 のパブリックベータ版は、Adobe Labs (<http://labs.adobe.com>) から無償でダウンロードして、または、アドビ システムズ社のホスティングパートナーが提供する無償のベータ版ホスティングサービスを利用して評価することができます。

日本では初めてとなる ColdFusion のベータ版ホスティングサービスは、以下のパートナーによって提供されます。

- heteml (株式会社 paperboy&co.) <http://heteml.jp>
- 株式会社フューチャリズムワークス <http://cf.futurism.ws/>

※ ベータ版ホスティングサービスの仕様、開始時期などの詳細については、各ホスティングパートナーの Web サイトをご覧ください。

また、デベロッパーコミュニティの Japan ColdFusion User Group (JCFUG)、および販売パートナーの株式会社サムライズは、ColdFusion 8 パブリックベータ版を評価するデベロッパーの情報交換のためのフォーラムを開設します。

- Japan ColdFusion User Group (JCFUG) <http://coldfusion-style.jp/>
- 株式会社サムライズ <http://www.samuraiz.co.jp/>

アドビ システムズ社について

アドビ システムズ社は、時間や場所、利用するメディアや機器を問わず、あらゆるユーザーのアイデアや情報との関わり方に変革をもたらしています。アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、Web サイト <http://www.adobe.com/jp> に掲載されています。